

# 大学院留学に至るまで

17<sup>th</sup> May. 2017

龍見 勇輝 (固体量子物性修士 1 回生)

# 自己紹介

## 留学先

マサチューセッツ工科大学 物理学科

## 出身

凝縮系理論 (川上グループ)

## 研究分野

凝縮系実験 (現在は前野グループ)



Open House (合格者パーティ) at MIT

# 立志編

高3の夏、、アメリカで活躍する先輩の存在を知る

● **かっけー！自分も行きたい！**

現実

- ・ 壊滅的な英語力（偏差値\*\*）
- ・ 極めて一般的な家庭出身で海外経験0
- ・ 面倒なことから逃げがち（週休3日制度）

4年後必ずや、、



# 実践編

## 英語学習

- 風呂の中で、単語帳を一日一単元やることから始める
  - TED（おすすめ）見てモチベを上げる
  - 短期留学プログラム、旅行、英語講義で戦友を作る
  - TOEFL, GREは短期決戦
- お金も結構出る！

## 専門学習

- GPAを維持するため、そこそこ真面目に授業に出る。  
(がこだわりすぎない、後述)
- 卒業研究の先生や興味がある研究分野の教授に事前に留学の意向を伝えておいた。

4年間 (途中くじけそうになりながら) 少しずつ積み上げていった結果...





# Skype面接



Professor



Dear Yuki,

I am writing to congratulate you on being admitted to the physics program at MIT! The competition was extremely fierce this year, but your application was judged to be excellent. Personally I very much enjoyed our conversations about your research projects and physics more generally that we have had over the past year- this is really great news.



9a.m. JPN



7p.m. Massachusetts, US

かもしれない

## 役立つ情報集

※ あくまで参考程度に

- ・ 選考委員が何を重視しているか (MITの選考委員、先生から直接聞いた話)
  - GPAやTOEFL, GREなどのスコアも大切だが、あしきり程度と考えると問題なさそう
  - 相性 (なぜその学校か)、**良い推薦状** (3通。具体的か)、**奨学金の有無**、**研究実績**のほうがるかに大切
- ・ 奨学金の募集時期や要件は様々。出せるだけだしく。(東京大学院留学奨学金サイト: <http://www.u-tokyo.ac.jp/ja/administration/go-global/scholarship/list4.html>)
- ・ 日本人合格者を見ていると、日本の修士に行き国際学会でコネクションを築き、博士で留学するパターンも多い。
- ・ MIT物理Ph.D.の今年の入学者を出身別に見てみると非英語圏が**2割**でほぼ中国人。む
- ・ 去年の僕の月別スケジュール

実質1年弱の準備。今からでも遅くない!

3月

研究@独

・ GRE, phy@沖縄  
・ 卒研開始

6月

・ ゼミ、授業  
・ 院試勉強

・ ゼミ、授業  
・ 院試勉強

・ 奨学金申請  
・ 教授にメール

9月

・ 院試  
・ TOEFL/GRE  
勉強

・ TOEFL  
・ GRE, gen

・ 奨学金面接  
@東京  
・ ゼミ開始  
・ TOEFL

12月

・ SOP推敲  
・ apply準備  
・ skype面接

・ apply

2月

・ 合格通知  
を受け取る

ご拝聴ありがとうございました。

- ・ 質問があれば

僕の連絡先 : keplokfor@gmail.com

- ・ 何から始めればよいか迷っている方は

鈴木あるのさん（留学アドバイザー） : arno@sci.kyoto-u.ac.jp

- ・ 参考サイト

船井情報財団（合格体験記的な） :

[http://www.funaifoundation.jp/scholarship/grantees\\_up\\_to\\_now.html](http://www.funaifoundation.jp/scholarship/grantees_up_to_now.html)